



ちゅうおう —Chuo City Assembly—

第3回定例会

# 区議会だより



令和4年(2022年)  
No. 257

[発行] 中央区議会  
中央区築地一丁目1番1号  
[電話] 3543-0211(大代表)  
[中央区議会ホームページ]  
<https://www.kugikai.city.chuo.lg.jp/>



## 令和3年度各会計決算を認定

総額は、歳入決算額が1,593億2,062万2,509円、歳出決算額が1,553億2,339万2,272円となりました。(6・7面)

## 令和4年度中央区一般会計補正予算などを可決

条例の一部改正、名誉区民の選定、教育委員の任命など24議案を原案のとおり可決・同意しました。(8面)



### 主な内容

- 一般質問  
..... 2面～4面
- 委員会の活動  
..... 5面
- 決算特別委員会のあらまし  
..... 6面～7面
- 議案の審議結果
- 選出された選挙管理委員および  
補充員  
..... 8面

### 第3回定例会の経過

- 9月16・20・21日 本会議
- 22日 企画総務委員会
- 26日 環境建設委員会  
企画総務委員会
- 27日 区民文教委員会  
福祉保健委員会
- 28日 本会議
- 29～10月11日 決算特別委員会
- 13日 企画総務委員会
- 14日 本会議

### 提出された議案

- ◆区長提出議案
  - ・条例.....13件
  - ・予算.....3件
  - ・決算.....1件
  - ・契約.....4件
  - ・選定・任命同意.....2件
  - ・その他.....1件
- ◆議員提出議案
  - ・規則.....1件

# 一般質問の要旨

一般質問とは  
区の仕事全般について、区長等に報告や説明を求めることです。



かがやき中央  
青木 かの

## 首都直下地震東京都10年ぶりの 被害想定見直しについて

**問** 都の被害想定では、備蓄の水や食料がなくなった在宅避難民が避難所へ訪れることにより、3日目以降に避難所物資が枯渇する可能性があるとしているが、区の見解と対策は。

**答** 避難者用に加え、在宅避難者への備蓄分を一定量備える考え方が都より示された。これを受け、区として試算し、現在の備蓄量で3日分を確保できることを確認した。不足が予測される場合には、都や自衛隊、協定を結んでいる自治体に迅速かつ確実に救援物資の要請を行い、物流事業者にも輸送協力を求めている。

## 「中央区水辺利用の活性化に関する方策」 について

**問** 今後は国や都、関係団体などと連携した災害時の水上輸送の仕組みづくりが必要と考えるが、防災船着場を活用した災害時の

人や物資の搬送プランは。

**答** 都が設置した「発災時における水上ルートの確保に向けた検討会」にて運用マニュアルを作成し、関係する特別区および防災関係機関の共通ルールとした。区は、船着場の安全点検および船着場を使用する際に要請する内容を決定し、都は航路や船舶の確保などを行った上で、水上輸送の一括の窓口を担う。引き続き関係機関と連携し、水上輸送の活用に関する実効性を高めていく。

## 区内河川・運河における不法係留や 棧橋の無断設置について

**問** 美しい水辺の街並みを残すため、管理責任者として実態を把握し、法に基づいた厳格な対応が必要と考えるが見解は。

**答** 区内7河川のうち隅田川を除く6河川について、河川法など関係法令に基づき、都と水面の不法使用対策に取り組んでいる。定期的に「河川係留船舶実態調査」を実施し、許可なく係留する船舶の所有者や管理者へ警告書の貼付・通知を行っている。水上バイクについても「係留禁止」の看板を設置するとともに、パトロールや通報により係留を確認した場合には、警察と合同で所有者に対し指導を行っている。今後も、関係機関と連携を図り、河川等の適正管理を着実に進め、水辺の景観向上に努めていく。

**その他質問事項** ①「未来の東京に向けた水辺整備のあり方検討会」について ②「運河ルネサンス協議会」について



中央区議会区民の風  
渡部 博年

## 新型コロナウイルス感染症について

**問** (1)感染者の全数把握見直しに伴い、医療機関との連携や保健所の体制の強化、区民への情報提供等の対応は。(2)軽症感染者は自らシステム登録するそうだが、専用窓口の設置などの対応は。

**答** (1)詳細が示され次第、速やかに区内医療機関と情報を共有し、区民への周知に努める。(2)適切な周知に努めるとともに、発生届の有無にかかわらず、入院調整等は引き続き保健所で対応する。

## 地域防災計画改定について

**問** 都の被害想定の見直しを考慮し、帰宅困難者と区民避難場所のあり方と、非常食などの備蓄品の数量について考えは。

**答** 区民は防災拠点、帰宅困難者は一時滞在施設等に避難。各施設に3日分の飲料水や食料のほか、毛布や簡易トイレなどを備蓄。都の新たな被害想定を受け、在宅避難の推奨はもとより帰宅困難者の避難行動について関係機関と連携し、普及啓発を強化する。

## 公共交通について

**問** 地下鉄新線の進捗状況は。江東区は地下鉄8号線延伸のための基金を創設しているが、本区の基金の考えと江東区との連携は。

**答** 有楽町線の延伸等は、都市計画の素案が示され、整備への手続きが進められている。都心・臨海地下鉄新線は、都が事業計画検討会を設置し検討を行っており、計画路線の中で優先順位が最上位だと理解している。今後は、江東区とも連携していきたい。なお、「中央区首都高速道路地下化等都市基盤整備基金」では、地下鉄新線を含めた基盤整備の資金の積み立てを行っている。

**その他質問事項** 介護について



立憲民主党新風会  
梶谷 優香

## 災害・防災対策について

**問** 令和3年第四回定例会において防災用品あっせん事業に触れ、取り扱い品目に乳幼児向け防災用品を追加するよう要望したが、その後の検討状況や予定は。

**答** 要望が多くあったため、使い切りほ乳ボトルと幼児用ヘルメットを本年10月1日から追加する。今後も、要望を踏まえつつ、品目を充実し、区民の皆様が自助強化を図れるよう支援していく。

## 福祉の充実について

**問** 都議会の全議員が共同提案した「手話言語条例」が9月1日に施行されたが、今後の対応や課題など本区の見解を。

**答** 現時点では都条例施行に伴う大きな課題はないが、今後は手話の普及啓発に加え、障害の特性に応じた多様な意思疎通手段の利用促進に向けた取り組みを推進していく。

## 妊娠・出産～子育て環境の充実について

**問** 保育施設で紙おむつ等が使い放題となる手ぶらで登園できる仕組みは、保護者・保育士双方にとってメリットがあるサービスである。他の自治体で導入が進んでいるが、導入する考えは。

**答** このサービスは、保育園が選んだ事業者と保護者が私的契約を結び提供される定額制サービスであり、独自に事業者を選定できる私立保育園を中心に導入が進んでいる。区立保育園で事業者を選定するためには、使用する商品に関する多種多様な保護者ニーズの把握や、区民ニーズに適應した事業者の選定方法を担保する必要があるため、慎重に対応していくべきものと考えている。

**その他質問事項** 安全・安心・魅力あるまちづくりについて



日本共産党中央区議会議員団  
小栗 智恵子

### 首都高日本橋区間地下化工事への 拠出について

**問** 総事業費約3,200億円のうち自治体負担が400億円で、本区は80億円を拠出するスキームだが、(1)その根拠は。(2)9月補正予算案で80億円全額ではなく63億円が計上されている理由は。

**答** (1)国、都、首都高速道路株式会社、本区の四者による「首都高日本橋地下化検討会」にて、区道の改廃に伴う補償金を想定し約80億円とした。(2)今年度に首都高から拠出の求めがあったため。

### 学校給食の無償化について

**問** 葛飾区では、来年4月から区立小中学校で給食費を完全無償化する。本区でも年間4.5億円で実施可能と考えるが、見解を。

**答** これまでも学校給食における保護者負担の軽減に取り組んできたが、完全無償化については、さらなる多額の財政負担を伴うため、さまざまな角度から検討を要するものと考えている。

### 憲法違反の「国葬」について

**問** (1)安倍元首相の国葬は、特定の個人の特別扱いになり、憲法14条の「法の下での平等」原則に相いれない。国に国葬中止を求める考えは。(2)区役所本庁舎等での半旗の掲揚などは、弔意の強制につながるため、行わないよう求める。

**答** (1)国葬儀は内閣の判断で実施されるもので、引き続き国民へ丁寧な説明に努めていただくよう望む。(2)本庁舎等での半旗の掲揚および黙とうは、国や都などからの協力依頼に基づき行っている。現時点で国葬儀に関し依頼はなく、対応の予定はない。

その他質問事項 ①新型コロナウイルス感染症対策 ②温室効果ガスの排出削減 ③Park-PFIによる桜川公園の整備



中央区議会自由民主党議員団  
押田 まり子

### 本庁舎整備について

**問** 本庁舎整備検討委員会の終了について、どのような答えを出したのか。関係者やまちに対する対応について考えは。今後の新庁舎建設への影響と意味は。

**答** 社会経済状況の変化等を勘案し、財源的な対応を含めた内部検討を要することから一旦終了とし、関係する方々へは個別に説明していく。当面は、現本庁舎の機能の維持・向上を図り、区民の利便性向上に努めていく。八丁堀三丁目地区の再開発協議会も休止となるが、面的なまちづくりを進めるべき地域との認識は変わっていない。再開発における公共施設のあり方を引き続き検討するとともに、地元の方々の不安解消に丁寧に取り組んでいく。今後も、将来的な整備を見据えた財源措置や、特別出張所機能と合わせた本庁舎機能のあり方など、総合的な観点で検討を続ける。

### 子育て支援の充実について

**問** 区内全域で児童数が増加傾向にある。学童クラブの待機児解消を中心に、障害児の受け入れや小学生の一時預かり、第三の居場所確保など総合的な対策が必要。放課後の児童対策に、学校や福祉施設、公共施設の集会所や民間事業者を最大限に活用しては。

**答** 都心区である本区の特性を踏まえ、既存施設や民間活力を最大限活用した総合的な放課後児童対策のあり方について、現在改定作業を進めている基本計画の中で検討していく。

### 防災施策について

**問** 東日本大震災等のこれまでの災害経験やそれに伴う変化などは、防災施策に取り入れられ生かされてきているか。

**答** 耐震化や帰宅困難者対策のほか、人的・物的支援を行う受援体制の構築や物資輸送手段の向上など、防災施策の見直しや充実を図ってきた。また、「防災拠点運営委員会」の設置や「災害情報一斉送信システム」の整備など、地域防災力の向上や災害時の初動態勢と情報発信を強化してきた。区としては、公助の取り組みの強化はもとより、自助・共助の取り組みを積極的に支援し、本区の地域特性に応じたさらなる地域防災力の向上に努めていく。

### 弱者を抱える家族について

**問** ケアラー・ヤングケアラーの数や望み等を把握しているか。介護者へ向けた施策と将来の方向性は。現在抱える問題点は。

**答** 介護を担うご家族の正確な数の把握は困難。これまで、ショートステイや訪問介護など、在宅生活の支援の充実に加え、介護者教室・交流会や、仕事と介護の両立に向けたセミナー等の開催、介護者慰労事業などの家族介護者への支援も実施。今後は、「在宅介護実態調査」で要望を把握し、介護者の悩みや問題を受け止めるための新たな方策を検討する。ヤングケアラーは、把握に努めているが現状該当ケースはなく、表面化しにくく認知度が低いことから正確な把握は難しいため、周知・啓発に注力していく。



中央区議会自由民主党議員団  
太田 太

### 国民保護法に基づく区への取り組みについて

**問** 有事の時のために一定の備えをしておくことは、区民の生命や財産を守るために重要であるが、例えば、外部からのミサイル発射による武力攻撃に対して、現在、区はどのような取り組みをしているのか。

**答** 全国瞬時警報システム「Jアラート」の通信訓練に年4回参加しているほか、「災害情報一斉送信システム」の充実を図り、情報発信の強化に努めてきた。防災訓練等の機会を通じ、緊急時の確かな情報発信や職員の対応力の向上に努めつつ、関係機関と連携を図り、不測の事態に備えた取り組みを引き続き進めていく。

### 健康寿命の延伸について

**問** ヒアリングフレイル問題に対する(1)普及啓発などの区への取り組みは。(2)高齢者の相談支援に携わる医療福祉関係者の理解促進について見解は。(3)難聴者サポートとして、区の窓口において対話支援機などを活用しては。(4)豊島区の「みんなの聴脳力チェック」のように、医師会と連携した聴能力アプリを活用しては。

**答** (1)8月に区が運営費等補助金を交付している認知症カフェにおいて勉強会が開催され、参加者から非常に関心を持たれていた。今後は、こうした取り組みを参考として、いきいき館の講座など、さまざまな機会を捉えて高齢者への周知を図る。(2)おとしより相談センターが開催する研修などのテーマとして取り上げることを検討している。(3)コロナ禍でアクリルパネルで仕切られている窓口でも聞こえやすく、円滑な窓口対応に有用であることから、本区においても導入に向けて活用方法を検討していく。(4)先行自治体では「ヒアリングフレイル」対策の一環として活用していることから、医師会にも意見を聞きながら研究していく。

(次ページへつづく)

## 児童虐待防止について

- 問** 妊産婦の自殺や0カ月児の死亡などの防止のため、アウトリーチとして、妊娠中のうつ・産後うつの適切なケアを受けられ、安心して子どもを産み育てられる社会を目指したいが、所感は。
- 答** 届出のあった全妊婦に対する面談や全乳児への家庭訪問、乳幼児健診などの機会を通じて、継続して状況確認を行っている。自殺や虐待につながりうるハイリスクな方には家庭訪問や医療機関への同行受診、ヘルパー派遣や一時保育など各機関から必要な支援を行っている。今後も、引き続き関係機関が連携し、安心し

て妊娠・出産・子育てができる環境づくりを進めていく。

## 晴海地区の人口増加に伴う交通利便性について

- 問** 区内の回遊性を高めるため、民間企業とも連携して月島地域と日本橋地域を乗り換えなしで結ぶ運行ルートを整備しては。
- 答** 回遊性を高めるには、多様な交通機関の乗り継ぎ利便性を向上させることが重要。江戸バスの新ルート検討のほか、都バスの拡充やBRTの銀座・東京駅への延伸などを都に働きかけている。さらに、臨海部から東京駅、日本橋までつながる地下鉄新線の整備を推進しており、回遊性は格段に向上すると考えている。



中央区議会公明党  
堀田 弥生

## 物価高騰対策について

- 問** 地方創生臨時交付金の執行状況と活用する事業を決定するにあたって区の考え方は。
- 答** 限られた財源を効果的に活用するには、一定の重点化が必要であり、これまでの支援策の状況、公的年金の引き下げや電力ひっ迫などの環境変化等を総合的に検討し、「学校給食費の負担軽減」、「高齢者向け区内共通買物・食事券の臨時給付」、「省エネルギー機器等導入費助成の拡充」に活用することとした。新たな交付金についても同様の観点から活用事業を速やかに検討する。

につながるなどの効果をもたらす。(3)学校給食費の無償化と同様に、子育てを地域全体で支援するという考え方から検討していく。

## 子どもを守る環境の整備について

- 問** 都は、改正環境確保条例を施行し、小学校就学前の子どもや保護者らが発する音は「騒音としない」こととした。子どもの声を騒音としないための区民に向けた取り組みについて見解は。
- 答** 身体を動かし、声を出して遊ぶことは、子どもの成長の過程において不可欠な要素であり、まちの活気の現れである。一方で、子どもの声は、感受されやすく騒音と受け止める方もいる。こうしたことから、課題解決のためにはお互いに配慮できる関係性の構築が必要。区としては、都条例の趣旨を踏まえ、ホームページやリーフレットによる普及啓発を図るとともに、関係者双方の意見の調整など、相互理解を深めるための取り組みを進めていく。

## 子育て支援策について

- 問** (1)葛飾区の「学校給食費の完全無償化」について、財源問題と併せて区長の思いは。(2)無償化に伴う教育的効果等について教育長の見解は。(3)保育園の給食費無償化についての考えは。
- 答** (1)約5億円の財政負担を伴うが、教育委員会の意見を聞きながら総合的に判断を行い、前向きに検討していく。(2)子どもたちにとって学びの場である給食を、経済情勢の影響を受けず安定的に提供できるほか、子育て世帯への支援や、教員の徴収負担軽減

## 障害者対策について

- 問** 知的障害者施設「レインボーハウス明石」に入りたくても入れない、若年の重度知的障害者が増えていくことを踏まえ、重度・重度重複の方も入居できるグループホームを建設すべきでは。
- 答** 月島三丁目北地区再開発事業において、既存の知的障害者グループホームの移転改築に合わせ、地域生活支援拠点の機能を有する新たな複合施設の整備を進めている。新たな施設では、グループホームの定員を拡大して比較的重度の方にも対応するほか、相談支援や短期入所、宿泊体験ができる居室も整備する予定。

**その他質問事項** 防災対策について



維新の会  
しらす 夏

## 高齢者の生活支援について

- 問** 医療・介護サービスを受けながら、自宅での生活を希望する方が多く、また、在宅療養でもコロナ治療のほとんどをカバーすることができることから、本区でも在宅療養支援を推進しては。

- 答** 在宅療養支援協議会を設置し、必要なサービスの整備等について協議している。今後は、多職種連携を強化していくとともに、おとしより相談センターを中心に広く普及啓発を図っていく。

## 学校教育の質の向上について

- 問** 本区の小中学校で、文科省が示した新型コロナウイルス感染症に関する管理衛生マニュアルの周知徹底はされているか。
- 答** 国や都の対応を踏まえ、学校向けガイドラインを策定し、感染症対策や必要な対応を周知徹底している。今後とも、国や都の動向を注視し、安全で安心な教育環境の維持向上に努めていく。

**その他質問事項** 伝統文化の継承について



区議会ホームページ  
をご利用ください!

中央区議会では、区議会の活動状況を広く区民の皆様にお知らせするため、ホームページを開設しています。会議録の検索や本会議および各委員会の日程などがご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



## 区議会のインターネット中継(録画中継)をご利用ください!

中央区議会では、開かれた区議会の一環として、一般質問および区長所信表明の録画映像をインターネットで配信しています。録画映像は、本会議終了後、おおむね6日後(土・日・祝日・休日を除く)からご覧になれます。区議会ホームページもしくは右のQRコードからアクセスできます。



本議会の発言内容は会議録に収録され、後日、本庁舎情報公開コーナーおよび区立図書館に備えますので、そこで閲覧することができます。また、区議会ホームページにも掲載しますのでどうぞご利用ください。

# 委員会の活動（令和4年7月～10月）

## 常任委員会

### 企画総務

#### 〔議案の審査〕

- ◆令和4年度中央区一般会計補正予算
- ◆令和4年度中央区介護保険事業会計補正予算
- ◆中央区職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例
- ◆堀留児童公園改修工事請負契約

ほか6件

#### 〔主な報告事項〕

- ◆中央区LINE公式アカウントへのセグメント配信機能の追加及びAIチャットボット導入について
- ◆東京都パートナーシップ宣誓制度の創設に伴う本区の対応について
- ◆中央区名誉区民選定委員会の開催について

ほか9件

### 区民文教

#### 〔議案の審査〕

- ◆中央区立幼稚園教育職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例
- ◆中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

#### 〔主な報告事項〕

- ◆区民施設の指定管理者の評価結果について
- ◆区民健康村「ヴィラ本栖」の工事に伴う休業について
- ◆町会・自治会のデジタル化支援について
- ◆区立小中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償における介護補償の限度額の改定について
- ◆日本橋中学校の改築について
- ◆中央区立幼稚園教育職員の定年引上げについて

ほか6件

### 福祉保健

#### 〔議案の審査〕

- ◆中央区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- ◆中央区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例
- ◆指定管理者の指定について（区立京橋こども園）

#### 〔主な報告事項〕

- ◆民間学童クラブ運営事業者の募集について
- ◆社会福祉法人 中央区社会福祉協議会の運営状況について
- ◆子ども医療費助成に係る子どもの年齢の引上げ等について
- ◆中央区立京橋こども園運営事業者の分社化に伴う指定管理者候補事業者の決定について
- ◆第二期中央区子ども・子育て支援事業計画の中間年（令和4年度）の見直しについて

ほか4件

### 環境建設

#### 〔議案の審査〕

- ◆中央区事務手数料条例の一部を改正する条例
- ◆中央区立ひとり親世帯住宅条例の一部を改正する条例
- ◆中央区立高齢者住宅条例の一部を改正する条例
- ◆中央区自転車の放置防止に関する条例の一部を改正する条例

ほか2件

#### 〔主な報告事項〕

- ◆令和3年度江戸バス乗車実績等について
- ◆東京都市計画道路の変更について
- ◆中央区立八重洲二丁目地下駐輪場（仮称）の開設について
- ◆区の保有する債権の放棄について
- ◆令和3年度中央区役所温室効果ガス排出量等について
- ◆環境マネジメントシステムの運用について

ほか9件

## 特別委員会

### まちづくり・都市基盤対策

#### 〔主な報告事項〕

- ◆令和3年度江戸バス乗車実績等について
- ◆まちづくり協議会の報告について
- ◆八丁堀三丁目地区再開発協議会の活動休止について

### 子ども子育て・高齢者対策

#### 〔主な報告事項〕

- ◆女性福祉資金貸付金限度額の改定について
- ◆第二期中央区子ども・子育て支援事業計画の中間年（令和4年度）の見直しについて
- ◆高齢者インフルエンザ定期予防接種の無償化について

ほか3件

### 地域活性化対策

#### 〔主な報告事項〕

- ◆中央区立晴海地域交流センターの指定管理者候補事業者の選定について
- ◆中央区ビジネス交流フェア2022の開催について
- ◆区民施設の指定管理者の評価結果について

ほか2件

### 感染症・防災等対策

#### 〔主な報告事項〕

- ◆新型コロナウイルス感染症への対応について
- ◆令和4年度中央区総合防災訓練の実施結果について

ほか1件

## 区議会だよりはアプリでも！

中央区議会では、スマートフォンやタブレット端末を活用し、いつでもどこでも「ちゅうおう区議会だより」をご覧いただけるよう、「マチイロ」での配信を行っています。

#### 〔利用方法〕

QRコードからダウンロードし、「お住まいの地域」を「東京都中央区」に設定してください。

◎アプリのダウンロードは無料ですが、接続料・通信料は利用者負担になります。

◎アプリの画面には運営者が製作する広告が表示されますが、中央区議会とは一切関係ありません。



# 決算特別委員

## 決算特別委員会の設置

決算特別委員会は、9月28日の本会議において委員14名をもって設置され、令和3年度中央区各会計歳入歳出決算の認定について、付託を受けました。

本会議散会后、議長招集による初の委員会が開会され、委員長には押田まり子委員が、副委員長には田中広一委員が選出され、即日就任し、本委員会の構成が行われました。

## 決算特別委員会委員

【◎委員長 ○副委員長】

◎押田 まり子 (自由民主党) 墨谷 浩一 (公明党)  
○田中 広一 (公明党) 高橋 元気 (かがやき中央)  
富永 一 (自由民主党) 渡部 博年 (区民の風)  
塚田 秀伸 (自由民主党) 梶谷 優香 (新風会)  
海老原 崇智 (自由民主党) 奥村 暁子 (日本共産党)  
竹内 幸美 (自由民主党) しらす 夏 (維新の会)  
かみや 俊宏 (自由民主党) 二瓶 文徳 (都民ファーストの会)

## 令和3年度各会計歳入歳出決算額

	歳入 決算額	前年度比較		歳出 決算額	前年度比較		差引額
		増減額	増減率		増減額	増減率	
各会計歳入歳出 決算総額	1,593億 2,062万2,509円	△115億 6,940万7,180円	△6.8%	1,553億 2,339万2,272円	△112億 5,502万2,333円	△6.8%	39億 9,723万237円

### ◆各会計の内訳

	歳入 決算額	前年度比較		歳出 決算額	前年度比較		差引額
		増減額	増減率		増減額	増減率	
一般会計	1,338億 4,104万2,886円	△124億 3,659万8,228円	△8.5%	1,304億 7,208万2,966円	△120億 8,745万9,593円	△8.5%	33億 6,895万9,920円
国民健康保険 事業会計	132億 6,121万6,796円	5億 4,024万6,907円	4.2%	129億 7,781万5,498円	4億 7,004万9,197円	3.8%	2億 8,340万1,298円
介護保険 事業会計	92億 2,464万5,421円	2億 9,811万2,117円	3.3%	89億 566万9,543円	3億 4,134万775円	4.0%	3億 1,897万5,878円
後期高齢者 医療会計	29億 9,371万7,406円	2,883万2,024円	1.0%	29億 6,782万4,265円	2,104万7,288円	0.7%	2,589万3,141円

# 各会計決算に対する

## 中央区議会自由民主党議員団

**賛成**

- ◆新型コロナ対応はじめ4つの重点分野、9度にわたる補正予算編成等、区民福祉向上への積極的な取り組みを評価。
- ◆厳しい財政環境を踏まえ、健全かつ弾力的で持続可能な財政基盤を堅持するため、これまで以上に効率的な行財政運営を。
- ◆基本計画の改定、物価高騰対策、コロナ禍からの経済回復、「こどもまんなか」社会の実現、晴海のまちづくり等、質疑の反映を要望。

## 中央区議会公明党

**賛成**

- ◆多様化する行政需要に対応するため効率的・効果的な財政運営と共に、公共施設の有効活用等検討会を常時設置していくことを要望。
- ◆経済対策や子育て支援をはじめ各福祉事業の充実、交通環境の改善、緑化の更なる拡大、本の森ちゅうおうの整備等各施策の充実・強化。
- ◆感染症対策を講じながら経済の活性化が重要であり、今後も物価高騰への対応など国や都の動向を踏まえ追加策の検討を要望。

## 立憲民主党新風会

**賛成**

- ◆首都東京の中心都市であると同時に、江戸時代からの歴史と伝統が連綿と続く、本区ならではの特性に資する事業の更なる充実。
- ◆コロナ禍により、人類の行動形態が大きく変化し、DXが目まぐるしく進化する中で常に一步先を見据えた行政運営を求める。
- ◆本委員会で提案した内容や意見を子どもから高齢者まで、全ての区民が笑顔で安心安全に暮らせるよう、少しでも区政に反映を。

## 日本共産党中央区議会議員団

**反対**

- ◆PCRや抗原検査に消極的だった。保健所の拡充、職員増が必要。
- ◆コロナ支援として他自治体のように家賃補助、固定費補助の検討を。
- ◆コロナ禍での五輪関連行事は早い時期から中止を決断すべきだった。
- ◆再開発7事業に約158億円投入。環境悪化を招くまちづくりは問題。
- ◆晴海の小・中学校用地として都有地を相場の1/2の177億円で購入。同地域でマンション開発業者は1/10で購入。さらなる減額を求めよ。

# 会のあらまし

## 9月29日 決算特別委員会



### 審査の概要

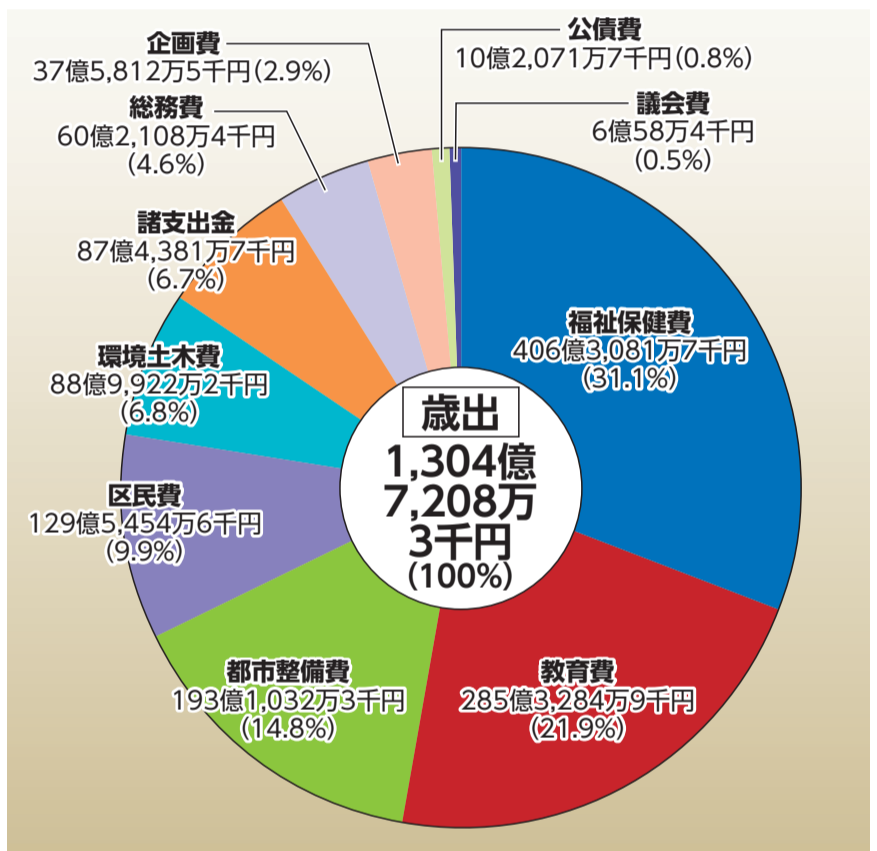
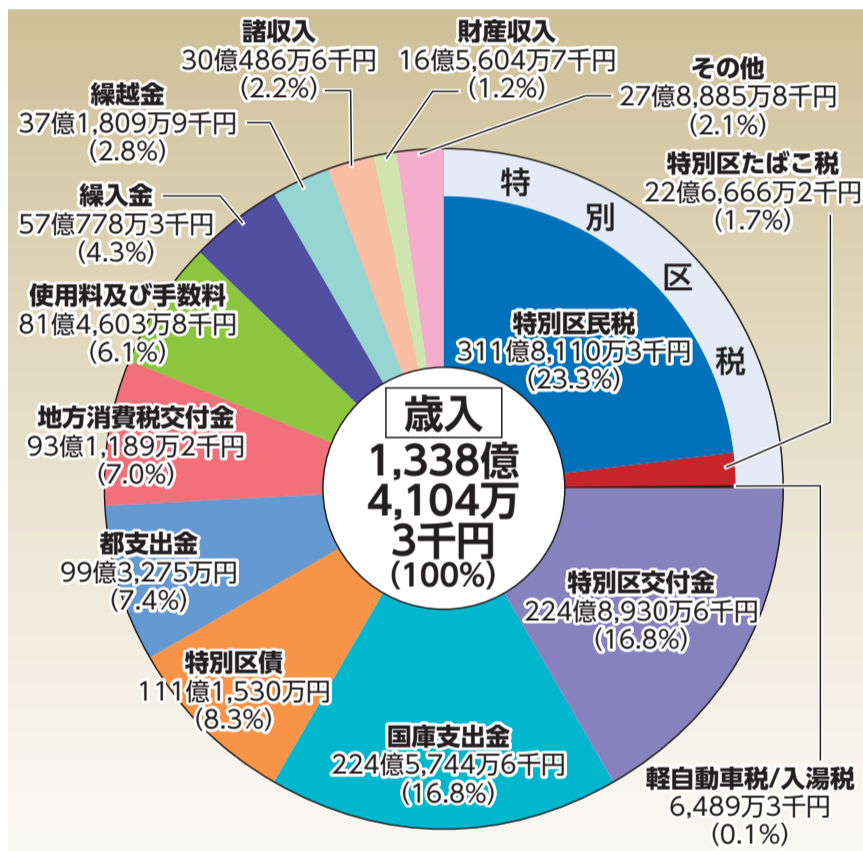
令和3年度における本区財政は、人口増加基調が続いているものの、ふるさと納税によるマイナス影響が引き続き懸念されるなど、依然、予断を許さない状況のもと、拡大かつ多様化する行政需要や区民ニーズに対し、可及的速やかな施策の対応が求められたところです。

本特別委員会は、決算認定の審査に当たり、これらを踏まえ、本区の行政運営が限られた財源と権能の中で、区民の要望と意向を捉えつつ、区民の福祉向上のために、いかに適正かつ効果的に予算執行がなされたか、かかる観点から、9月28日の本会議での付託以来、延べ10日間にわたり慎重に審査を行いました。

9月29日には、まず一般会計歳入より質疑を開始し、次に一般会計歳出、続いて国民健康保険事業会計、介護保険事業会計及び後期高齢者医療会計の各歳入歳出を一括して質疑し、最後に総括質疑を行い、10月11日には全ての審査を終了しました。

さらに、同日に各会派の態度表明が行われ、最後に各会計歳入歳出決算の認定について、起立多数で認定すべきものと決しました。

## 令和3年度一般会計歳入歳出決算の内訳



千円単位の金額は、それぞれの数値を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。また、構成比 (%) については、端数調整をしているため、合計とは一致しない場合があります。

## 各会派の態度表明

### かがやき中央

賛成

- ◆コロナ禍においては区内共通買物・食事券の発行やキャッシュレス決済ポイント還元事業等全ての区民を対象とした積極施策を。
- ◆区民の声を聞き、行政施策のICT化、民間学童の誘致、受動喫煙対策、BRTの本格運行、自転車の有効活用など早期対応を。
- ◆行政評価においては、税金の有効活用を目的として、必要性の低い事業の廃止・継続まで総合的に踏み込み、区民に明示せよ。

### 維新の会

賛成

- ◆20万都市を見据え、新たに生じる行政サービスに対する柔軟な対応と、区民福祉、区民サービスの一層の取り組みを。
- ◆今後起こりうる新たな脅威に対する備えを怠ることなく、あらゆる世代の区民が納得のいく税金の使い方を示すことを要望。

### 中央区議会区民の風

賛成

- ◆令和3年度予算は、区民の命と健康、生活を守る感染症対策や地域社会を支える経済対策に重点を置いた予算編成を行い、人口増加への対応、20万人都市の未来を見据えた基盤づくり、行政のデジタル化の推進など環境変化に即応した行政運営に努めていた。今後も区民の暮らしを守り、地域の活力を取り戻す施策展開により、区民の信頼と期待に応える行政サービスが提供されることを要望します。

### 中央区議会都民ファーストの会

賛成

- ◆急激な円安や物価高騰などの影響により社会経済に不安があるが、様々な課題を乗り越えられるように安定的な財源確保を。
- ◆区民目線に立ち、ニーズを的確に捉えて更なる中央区の発展の基盤となるような柔軟性のある区民ファーストな政策展開を。

# 議案の 審議結果



中央区議会自由民主党議員団…自由民主党  
中央区議会公明党…公明党  
かがやき中央…かがやき中央  
中央区議会区民の風…区民の風  
立憲民主党新風会…新風会

日本共産党中央区議会議員団…日本共産党  
子どもを守る会…子どもを守る会  
維新の会…維新の会  
中央区議会都民ファーストの会…都民ファーストの会

(賛成：○ 反対：× 退席：－)

議案名	説明	自由民主党	公明党	かがやき中央	区民の風	新風会	日本共産党	子どもを守る会	維新の会	都民ファーストの会	議決結果
○区長提出議案											
令和4年度中央区一般会計補正予算	75億3,789万5千円の追加 総額 1,341億6,812万6千円	○	○	×	○	○	×	○	○	○	原案可決
令和4年度中央区介護保険事業会計補正予算	3億1,543万円の追加 総額 94億2,780万5千円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、職員の定年の引上げ等に関する規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
公益的法人等への中央区職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の解散に伴い、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の一部を改正する法律等の施行に伴い、非常勤職員の育児休業に係る取得要件の緩和等をするほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区事務手数料条例の一部を改正する条例	住宅の質の向上及び円滑な取引環境の整備のための長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律の施行等に伴い、長期優良住宅維持保全計画の認定等の申請に対する審査に係る事務手数料の額を定めるほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	医療費の助成対象となる子どもの年齢の引上げ等をするほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	事業開始資金及び事業継続資金の貸付限度額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立ひとり親世帯住宅条例の一部を改正する条例	東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例の一部を改正する条例の施行等に伴い、区立ひとり親世帯住宅の申込者の資格要件において、東京都パートナーシップ宣誓制度の証明を受けた者を配偶者と同様に扱う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立高齢者住宅条例の一部を改正する条例	東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例の一部を改正する条例の施行等に伴い、区立高齢者住宅の申込者の資格要件において、東京都パートナーシップ宣誓制度の証明を受けた者を親族と同様に扱う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区自転車の放置防止に関する条例の一部を改正する条例	新たに区立八重洲二丁目地下駐輪場を設置する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立住宅条例等の一部を改正する条例	東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例の一部を改正する条例の施行等に伴い、区立住宅等の申込者の資格要件において、東京都パートナーシップ宣誓制度の証明を受けた者を親族と同様に扱うとともに、区立住宅等の使用権を承継しようとする者の範囲を変更するほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区営住宅条例の一部を改正する条例	東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例の一部を改正する条例の施行等に伴い、区営住宅の使用上の資格要件において、東京都パートナーシップ宣誓制度の証明を受けた者を親族と同様に扱うほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立幼稚園教育職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、幼稚園教育職員の定年の引上げ等に関する規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の施行により改定された介護補償の額に準じ、介護補償の額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和3年度中央区各会計歳入歳出決算の認定について	決算審査の内容は6・7面を参照	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案認定
堀留児童公園改修工事請負契約	契約金額 2億9,370万円 契約の相手方 イビデン・富士建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立常盤小学校等内部改修工事（建築工事）請負契約	契約金額 9億6,800万円 契約の相手方 萬世・月島建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立常盤小学校等内部改修工事（機械設備工事）請負契約	契約金額 3億9,820万円 契約の相手方 サンプラ・第一セントラル建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立常盤小学校等内部改修工事（電気設備工事）請負契約	契約金額 4億5,100万円 契約の相手方 中央電設・東神建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
指定管理者の指定について（区立京橋こども園）	指定管理者 株式会社小学館アカデミー 指定の期間 令和5年4月1日から令和15年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和4年度中央区一般会計補正予算	9億1,453万7千円の追加 総額 1,350億8,266万3千円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区教育委員会委員の任命同意について	小川将氏の任命に同意する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
中央区名誉区民の選定同意について	矢田美英氏、大谷信義氏の選定に同意する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
○議員提出議案											
中央区議会会議規則の一部を改正する規則	多様な人材の区議会への参画を促進する環境整備を図るため、議員の本会議への欠席事由として、育児、看護、介護等を明文化するとともに、出産について産前・産後期間にも配慮した規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

## 選出された選挙管理委員および補充員

### 選挙管理委員

青木真知子氏 山内栄一郎氏  
渡辺 秀次氏 長崎 良雄氏

### 選挙管理委員補充員

角山 良敬氏 海上 清氏  
大作 元夫氏 塚田 久光氏

※得票順、同数の場合は五十音順

## 区議会だよりの個別郵送について

次号の「区議会だより」は、新聞折込でお届けします。新聞を定期購読しておらず、「区議会だより」を入手することが困難な方（おおむね65歳以上の方、もしくは障害者手帳をお持ちの方）には郵送でお届けします。詳しくは、議会局調査係までご連絡ください。

電話 (3546) 5559  
FAX (3546) 9552  
Eメールアドレス gikai\_03@city.chuo.lg.jp

